

People's Living Lab 促進会議
万博会場で実現したい「未来社会（技術・サービス）」
アイデア提案の募集

2020 年 2 月以降随時受付 新規提案向け 募集要項

●2020 年 2 月以降随時受付 新規提案について

当協会では People's Living Lab 促進会議において 2020 年 1 月末までアイデア提案の募集を行いました。2020 年 2 月以降も新規提案を随時受け付けます。

新規提案は、以下のとおり応募資格、提案項目はじめ、2020 年 1 月末までのアイデア提案時の募集要項にしたがいます。

頂いたご提案内容は、当協会において博覧会事業の検討、実施の参考にさせていただきます（「公開」「公表」とされた項目については当協会より公開させていただく可能性があります。また、当協会が委嘱する有識者や業務を委託した事業者に対し、秘密保持契約を締結の上で共有させていただきますので、予めご了承ください。）

●People's Living Lab 促進会議 アイデア提案募集の趣旨（2020 年 1 月までのアイデア募集 募集要項より）

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会は、多様な企業による「万博という『特別な街』で出来る実証実験」への参加促進を図るため、People's Living Lab (PLL) 促進会議を開催しております。

本会議では様々な分野から有識者をお招きし、「未来社会の実験場」として万博会場でどのような事を実現したいか等についての議論を行います。「自社の技術をより高めたい」等、本万博への興味を持つ企業にも参加いただき、議論を深めます。本会議における議論や、企業からいただいた提案は、今後の万博事業の参考としていきます。

【ご参考】

People's Living Lab とは

- ・「未来社会の実験場」を意味する。
- ・本万博に人々の参加を促し、その実現に向けて共に創り上げていくことを示す大阪・関西万博のコンセプト。

今回、2025 年の万博会場等で実装あるいは実証する「未来社会（SDGs 達成 + Beyond、Society 5.0 等の実現）」のアイデアについて広く提案を募集致します。

皆様から頂いた提案は PLL 促進会議での議論も踏まえ、2025 年大阪・関西万博の基本計画への反映を検討します。

提案に際しては、万博会場等で実現したいアイデアの新規性および、そのアイデアの実装や実証の実現に向けて必要な環境・条件、事業・実証パートナー、規制・制度面、支援（資金的支援、実証の機会・場所の確保等）等についても提案してください。

【応募資格】

- ・ 単独法人または、コンソーシアムなど企業団体、産学連携等

【留意事項】

提案書の提出方法・記入方法について：

- ・ 提案件数に制限はありません。複数アイデアを提案する場合は、必ず1アイデア毎に提案書を分けて提出してください。
- ・ 提案内容と関係する資料（図・画像等を含む）を2点までファイル添付頂くことができます。動画などの印刷に適さないファイルは添付しないでください。
- ・ 選択式の項目につきましては別紙1、2をご参照ください。

提出された提案書の取り扱いについて：

- ・ 提案法人・団体名は、公表／非公表を選択できます。
- ・ ご提出いただいた提案内容のうち項目①～③並びに⑧は、公表させていただく可能性があります。③、⑧は非公表を選択することも可能です。ただし、非公表を選択いただいても、差しさわりの無い範囲での公表について別途ご相談させていただく場合があります。
- ・ 項目④～⑦については、原則非公表とし、当協会において PLL 促進会議での議論や基本計画の検討はじめ博覧会事業の検討、実施にあたり活用させていただきます。なお、特に取り扱いに注意を要する内容を含む場合にはその旨注記ください。
- ・ ご提案頂いた内容については、事務局からご記入頂いたご連絡先にお問い合わせさせていただく場合がございます。予めご了承ください。
- ・ 今回のご提案を共創に役立てていただくことを目的として、連絡先の公表を希望するご提案団体に限り、公開用連絡先（団体名、担当部署、電話番号）を公表させていただく場合がございます。（公表を希望しない団体は公開用連絡先は記入不要です。）

【募集様式の項目説明】

I. 提案法人・団体

(a) 提出者の当協会からの連絡先情報（非公表）

アイデア提案を提出される方のご所属法人名、お名前、ご連絡先をご記入ください。

ご提案内容について事務局よりお問い合わせさせて頂く際にはこちらにご記入いただいた連絡先に連絡致します。

(b) 提案法人・団体情報（公表／非公表選択）

ご提案団体（単独法人または、コンソーシアムなど企業団体、産学連携等）についてご記入ください。

単独法人でご提案の場合は提出者の連絡先情報にご記入いただいた法人名をご記入ください。

コンソーシアムなどでご提案の場合は、提案団体の名称、代表法人名、構成団体名（法人名等）をご記入ください。

また、提案法人・団体名等について公表を希望される場合は、「公表する」を選択してください。

(c) 提出者の公開用連絡先情報（公表）

今回のご提案を共創に役立てていただくことを目的として、希望するご提案団体の連絡先を公表する場合がございます。

公表希望の場合は、連絡先団体名、担当部署、電話番号をご記入ください。なお、上記(a)の当協会からの連絡先と同じである必要はございません。また、担当者ご氏名など個人情報は掲載いたしかねますこと、ご了承ください。

Ⅱ. 提案の名称（公表）

① 提案名（30 字以内）

2025 年に万博会場等で実装あるいは実証する未来社会のイメージを簡潔に説明してください。それを実現するための要素技術の一般的な名称等を盛り込んで頂いても構いません。

② 検討テーマ

1. テーマ（択一選択式）

別紙 1 を参考に提案に関連する検討テーマを 1 つ選択してください。①～⑤に当てはまるものがない場合は、「⑥その他」を選択してください。（例：①会場設計 等）

2. 分野（分野例：都市 OS 等）（15 字以内）

別紙 1 を参考にして提案に関連する分野を自由記述してください。テーマで「⑥その他」を選択された場合も、関連する分野を自由にご記入ください。

Ⅲ. 提案の概要（公表／非公表選択）

③ 提案概要

万博会場の設備がどのように未来的になるのか、万博会場を訪れる人がどのような未来的な体験ができるのか等、提案内容を具体的な対象との関係でサービス・製品としてとらえ記述してください。要素技術の具体的な説明を盛り込んでいただいても構いません。なお、本文を 800 字以内で作成し、そのポイントを 200 字以内でまとめてください。

1. 提案のポイント（200 字以内）

2. 提案概要（800 字以内）

Ⅳ. 提案の詳細（原則非公表）

④ 実装あるいは実証のパターン

1. 時間軸（択一選択式）

別紙2を参考に提案の実証あるいは実装のスケジュールの現時点での想定を選択してください。A～Cに当てはまる時間軸パターンがない場合には「④その他」を選択し、具体的に時間軸イメージをご記入ください（100字以内）。

2. 空間軸（複数選択式）

別紙2を参考に2025年に実証あるいは実装する空間について現時点での想定を選択してください。

⑤ 提案を実現するための実装あるいは実証シナリオ、提案の実現イメージ（800字以内）

④で選択頂いた時間軸、空間軸の実装あるいは実証のパターンを踏まえ、具体的に提案内容をどのように2025年までに実現するのか等、提案の実現イメージを詳しく記述してください。

また、記述内容の理解を補足する図・表を1つ必ず添付してください（ファイル名など⑧-1に記入ください）。実現イメージやスキームなど、内容は問いません。ファイル形式はjpeg、png、gifの画像ファイルかPDFとしてください。

⑥ 提案実現のために貴法人・団体がお持ちの強み（観点、要素技術等）（800字以内）

2025年に提案を実現するにあたって貴法人・団体ならではの観点や独自の要素技術等、有する強みについて記述してください。

⑦ 提案実現のために必要なその他の条件（800字以内、4つまで）（任意）

2025年に提案を実現するにあたって課題や求められる環境・条件等があれば、下記の4項目に分けて項目ごとに箇条書きで記述してください。

- ・実装・事業化に必要な環境・条件
- ・事業・実証のパートナー
- ・規制・制度面
- ・その他（実証実験の場合等、ご自由に記述ください）

V. 添付資料（公表／非公表選択）

⑧ 添付資料

提案内容に関連する資料を1つ以上2つまで添付し、公表／非公表を選択してください。ファイル形式はjpeg、png、gifの画像ファイルかPDFとし、1ファイル当たり2.5MB以下としてください。

1. ⑤に関する資料（必須、公表／非公表選択）
2. その他の資料（任意、公表／非公表選択）

● アイデア提案書についてのご質問について

ご質問は下記問い合わせ先までメールで提出ください。メールで回答致します。

【問い合わせ先】

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
People's Living Lab 促進会議新規アイデア提案窓口
メールアドレス：app-pll@expo2025.or.jp

別紙 1

● 検討テーマ

検討テーマは以下の 6 つとなります。分野は（分野例）を参考に自由にご記入ください。

① 会場設計

（分野例）都市 OS、デジタルツイン、会場建設(BIM/CIM)・運営シミュレーション、
防災・減災・予防、天候対策（暑さ・雨対策）等

② 環境・エネルギー

（分野例）エネルギーマネジメント、再生可能エネルギー、廃棄物、リサイクル 等

③ 移動・モビリティ

（分野例）会場内外移動の最適化(MaaS)、パーソナルモビリティ、水素バス・水素船 等

④ 情報通信・データ

（分野例）5G 等次世代通信（大容量通信）、移動・体験データ流通・活用、医療・健康、
サイバーセキュリティ、ユニバーサルデザイン 等

⑤ 会場内エンターテインメント

（分野例）VR/AR、映像、AI/ロボット、エンターテインメント、演出 等

⑥ その他

（分野例）関連する分野を自由に記述ください。

別紙 2

● 提案する実現したい「未来社会」の実証あるいは実装の時間軸・空間軸のパターン

